

【かながわペットのいのち基金を活用した事業（令和6年度）】

活用事業	内容	実施回数	金額	
保護した動物のケガや病気の治療	＜獣医療連携＞ （公社）神奈川県獣医師会の獣医師に診断や治療方法等の助言をいただきながら、連携して治療を実施しました。	25 回 （延べ 144 頭）	11,428 千円	1,800 千円
	＜診療施設、大学病院に移送して診断、治療＞ 動物愛護センターでは診断、治療が困難な動物について、（公社）神奈川県獣医師会の診療施設や専門的診療施設（大学病院）に移送して、確定診断や今後の治療、飼養管理等の方針について助言をいただきました。	56 回 （延べ 56 頭）		5,005 千円
	＜医薬品等の購入＞ 動物愛護センターで治療を適切に実施するために、医薬品、検査に必要な試薬、器具等を購入しました。	—		4,623 千円
保護した動物のしつけ（馴化訓練）	＜馴化訓練の実施＞ 人に馴れていない、無駄吠えや咬み癖があるなど、そのままでは譲渡が難しい犬について、動物行動学の専門家に動物愛護センターに来所していただき、しつけ（馴化訓練）を実施しました。	13 回 （延べ 106 頭）	475 千円	
保護した動物の譲渡機会の拡大	＜譲渡推進のための周知等＞ 業者委託により譲渡会等を開催（オンライン1回、対面式4回）し、また周知のための SNS 運用やチラシ制作等をおこないました。	—	8,749 千円	
多頭飼育問題の未然防止及び事案解決	＜医薬品等の購入等＞ 不適正な多頭飼育を理由として所有権放棄された動物を保護し、動物愛護センターで治療を適切に実施するために、医薬品や検査に必要な試薬等を購入しました。	—	2,030 千円	
	＜避妊去勢手術の委託事業＞ （公社）神奈川県獣医師会に飼い主のいない猫の避妊去勢手術を委託し、地域住民の依頼に基づいて無料で飼い主のいない猫の避妊去勢手術を行いました。	27 頭	776 千円	
	＜啓発物品等の購入＞ 多頭飼育問題の未然防止や事案解決のために必要な啓発物品や資材等を購入しました。	—	959 千円	
合計	—	—	24,417 千円	

※端数処理の関係上、合計額が一致しない場合があります。